



各位

2021年11月9日

会社名 日本電子材料株式会社
 代表者 代表取締役社長 大久保 和正
 (コード番号 6855 東証第一部)
 問合せ先 専務取締役 管理部門統括部長 足立 安孝
 電 話 06(6482)2007

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績との差異、
 2022年3月期通期連結業績予想の修正、中間配当の決定
 及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

2021年5月12日に公表いたしました2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたのでお知らせいたします。また、本日開催の取締役会において、2022年3月期通期連結業績予想の修正、中間配当の決定及び期末配当予想の修正を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績との差異

(1) 2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績の差異(2021年4月1日~2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,100	百万円 1,600	百万円 1,500	百万円 1,400	円 銭 116.57
今回発表実績(B)	11,226	3,011	3,044	2,145	178.68
増減額(B-A)	1,126	1,411	1,544	745	
増減率(%)	11.2	88.2	102.9	53.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	8,190	1,219	1,150	856	80.92

(2) 差異の理由

売上高につきましては、メモリーIC向け製品を中心に、国内向けに加え海外向けにつきまして、一時的な需要の伸びにより、前回発表予想を上回る結果となりました。利益面につきましても、売上高の増加及び工場稼働率が一段と向上したことにより、前回発表予想を上回る結果となりました。

2. 2022年3月期通期業績予想の修正

(1) 2022年3月期通期連結業績予想の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 20,000	百万円 2,800	百万円 2,700	百万円 2,300	円 銭 191.11
今回発表予想(B)	21,126	4,211	4,244	3,045	253.53
増減額(B-A)	1,126	1,411	1,544	745	
増減率(%)	5.6	50.4	57.2	32.4	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	18,521	2,663	2,574	2,037	189.98

(2) 修正の理由

今後の半導体市場につきましては、データセンター向け需要が引き続き堅調な成長が期待できる一方で、ノートパソコン需要の一巡やスマートフォンの出荷台数の低下による影響が予想されます。また、半導体不足の影響につきましても、自動車をはじめとて様々な製品の生産に拡大しており、世界的なサプライチェーンの混乱が続いております。プロンプカード市場につきましても、これらの市場動向の影響に加え、需要の端境期も重なり、不透明感が増しております。以上を踏まえ、通期業績予想につきましては、2021年5月12日に公表いたしました第3四半期以降の業績予想は据置きとし、上記のとおり修正いたしました。

注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

3. 剰余金の配当（中間配当）の決定及び期末配当予想の修正

(1) 剰余金の配当（中間配当）の決定内容

	決定額 (2022年3月期 中間)	直近の配当予想 (2021年5月12日公表)	前年実績 (2021年3月期 中間)
基準日	2021年9月30日	2021年9月30日	2020年9月30日
1株当たり配当金	20円	10円	7円
配当金総額	241百万円	—	74百万円
効力発生日	2021年12月2日	—	2020年12月2日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想（2021年5月12日）	—	10円	20円
今回修正予想	—	20円	40円
今回実績	20円		
（ご参考）前期実績（2021年3月期）	7円	8円	15円

(3) 決定及び修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題として認識しており、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当の継続を基本とし、業績に応じて積極的な株主還元を行うことを基本方針としています。この基本方針にもとづき、中間配当金につきましては1株当たり20円と決定し、また、期末の配当予想につきましては、2022年3月期第2四半期（累計）連結業績の実績及び今後の事業展開等を踏まえ、1株当たり20円に修正いたしました。

以 上